

The Weekly Journal of Tokyo Rinkai Rotary Club



クラブ会長ターゲット
「ロータリアンらしい親睦と奉仕」
"THE ROTARIAN'S
FRIENDSHIP AND SERVICES"
2017-2018年度
東京臨海ロータリークラブ会長
栗山 義広



国際ロータリーテーマ
「ロータリー:変化をもたらす」
"ROTARY:
MAKING A DIFFERENCE"
2017-2018年度
国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

2018年3月14日【第1090回】

創 立 : 1994年8月8日
会 長 : 栗山 義 広
副 会 長 : 本 多 信 雄
幹 事 : 高 橋 映 治
会報委員長 : 飯 塚 憲 貴

3月14日の卓話

『国際奉仕部門フォーラム』
総合担当: 国際奉仕委員長 入澤昭彦様

3月6日の出席率

会員在籍者数 36名
会員出席者数 20名
会員欠席者数 16名
本日の出席率 58.82%
前々回訂正出席率 82.86%

3月28日の卓話

『こども食堂』
NPO法人「らいおんはーと」
理事長 及川信之様

《東京臨海 RC・東京臨海東 RC 合同例会》 2018年3月6日(火)

東京臨海東 RC 創立 22 周年記念例会 (第 1011 回)
東京臨海 RC 例会 (第 1089 回)

司会: 東京臨海東 RC 山口 SAA 委員
東京臨海 RC 飯塚会員

■ 点鐘:

東京臨海東 RC 中川会長
東京臨海 RC 栗山会長

■ 国歌斉唱「君が代」

■ ローターソング斉唱「奉仕の理想」

■ 「四つのテスト」唱和

■ 「職業奉仕の 12 章」唱和

■ 来賓・ゲストスピーカー紹介:

東京臨海東 RC 中川会長

ゲストスピーカー 森山誉恵様

ゲストスピーカー同伴者 相沢光寛様

米山奨学生 蔡 曉晨様

■ ビジター紹介: 東京臨海東 RC 廣田様 西村秀幸様 (東京江戸川中央 RC)

■ 3月のお祝い

- ・ 会員誕生日 栗山義広会員、酒井教吉会員、今井忠会員
- ・ 奥様誕生日 栗山義広会員夫人
- ・ 結婚記念日 西野充英会員、山田晃久会員、佐藤正樹会員
- ・ 出席 100% 3年: 佐藤正樹会員

■ 乾杯: 東京臨海東 RC 加藤千代子元会長

■ 祝辞: 東京臨海 RC 栗山会長

■ 会長報告: 栗山会長

- ・ 当クラブは、My Rotary 登録コンテスト登録率部門第一位 100% で、地区大会 1 日目の会長幹事会の席で、吉田ガバナーより感謝状を頂きました。
- ・ 日台親善会議出席を兼ねた台湾親睦旅行報告



■ 幹事報告: 高橋幹事

- ・ 3月の定例理事役員会を例会後3階「菊の間」にて開催します。
- ・ ローターの友3月号を皆様のメールボックスに配布しました。
- ・ 春の家族会を4月4日(水)に開催致します。出席者のご連絡を今週中にお願致します。

■ 委員会報告

・ 国際奉仕委員会 (入澤委員長)

国際奉仕部門フォーラムを次週3月14日(水)例会後、開催致します。会員皆様の出席をお願いします。

■ 出席報告: 舛本会員

⇒詳細は1頁バナー下に掲載

■ ニコニコ BOX 報告: 佐藤正樹副委員長

(ご意向)東京臨海東 RC 様、創立 22 周年記念、誠にありがとうございます。

: 栗山会長、本多副会長、高橋幹事、須藤会員、井上会員、田村会員、村社会員、入澤会員、佐久間栄一会員、斉藤会員、坂本会員、飯塚会員、佐藤正樹会員



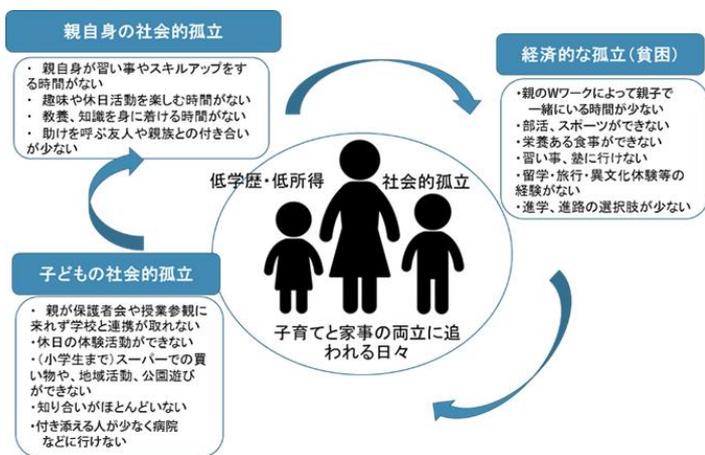
【13件 36,000円 累計 1,520,000円】

■卓話：(紹介者：東京臨海東 RC 中川会長)
『虐待や家庭環境で孤立する子どもたちの現状』
認定 NPO 法人 3keys 代表理事 森山 蒼恵様

子どもたちは自分が生まれ育つ環境を選べません。3keys は親や家庭の状況によらず、すべての子どもたちが社会から孤立することなく安心・安全に暮らしていけることを理念にしています。

3keys はどんな環境で生まれ育った子どもたちでも十分な社会保障が行き届く社会を目指しています。しかし、地域や親族とのつながりが希薄になり無縁社会となってきている中で、親の経済状況や社会とのつながりが子どもが得られる教育や愛情、社会的資源に直接左右されるようになりました。

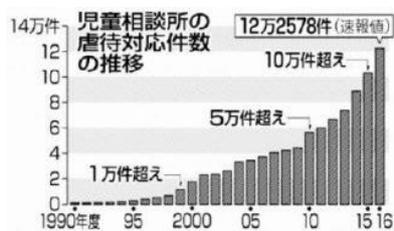
十分な所得がなかったり、十分な教育や教養を身に付けられない、または人とのつながりが希薄な親は、親自身が孤立しやすく、子どもたちに必要な社会資源を提供することは難しくなってしまいます。それに加えて、DV 等による離婚や、養育費が十分に支払われない、親と絶縁状態である等、親自身の家庭環境によっては社会的・経済的孤立をさらに助長させることにもなります。



そして、子どもたちに愛情や教育はおろか、虐待(育児放棄も含む)をしてしまうケースも少なくありません。虐待相談件数は年間 120,000 件(図参照)を超え、1990 年から約 25 年間でおよそ 120 倍となりました。さらには約 45,000 人の子どもたちが行政から保護され、親元ではなく、児童養護施設や里親といった「社会的養護」のもとで暮らしています。年間約 100 人の子どもたちが、虐待によって命をなくしており、内、半分は親も一緒に命を落としています。子どもたち、そしてその親たちが、孤立し、苦しんでいることがこの数字からも分かります。

3keys は子どもの社会保障や権利保障を行政が家庭だけに任せるのではなく、昔の地域に代わり、民間や市民主体で解決を担っていくために、子どもたちに関わる大人を増やすことを役割としています。

子どもを取り巻く現状を社会に伝え、親や行政以外のセーフティネットとして、子どもたちを見守り、導き、そして伸ばしていく大人たちを増やします。



3keys は以下の 4 つの活動を柱に Child Safety Net の充実化を目指しています

- ① 学習支援事業 prèle(プレール)
貧困・格差下の子どもたちへの学習支援活動、児童福祉施設への学習ボランティア派遣、教室運営支援など
- ② 子どもの権利保障推進事業 vine(ヴァイン)
子どもたちの、お金、恋人、学習、家族などにまつわる相談事業啓発活動「伝える」

- ③ セミナーやイベントの開催、講演・執筆・メディアでの発信による啓発活動
- ④ 啓発活動「変える」
CSR の相談や寄付・イベントのマッチング、社内研修会・勉強会等への講師派遣等

児童養護施設では、日常の業務・支援に加え、学習支援ということを組み込むことはとても困難で労力を要します。まだまだ世間での児童養護施設に対する理解・認知は低く、現場では人手不足に頭を抱えることもしばしばです。体調が悪くても十分な休暇をとることが難しい職場です。そういうときに、3keys のような継続的に子どもたちに対する学習支援があると、役割分担できます。

また子供たちにとっては、学習によって将来の可能性が広がることを社会にでて気づくことも多々あります。例えば、学習を続け進学することによって自分の夢や就きたい職業、新たな世界、人間関係などが築ける、などです。何より自分の自信にも繋がるので、児童養護施設の子どもたちも学習を通して多くを学んでほしいと感じています。その為には、各施設の職員だけでなく、3keys のような団体の協力は不可欠であると思います。

■点鐘・閉会：東京臨海 RC 栗山会長
東京臨海東 RC 中川会長

番外編：<今日のメニュー(3月6日)>



今週のメイクアップ(2/14~3/6)

飯塚憲貴会員(東京築地 RC)
今井忠会員(2790 地区地区大会、2750 地区地区大会)
小林健一郎会員(REC Sunrise of Japan)
佐久間裕章会員(ワールド大阪 REC)
篠塚仁会員(東京ピースウイング REC、北海道 2500REC)

本多信雄会員・飯塚憲貴会員・入澤昭彦会員・栗山義広会員・
西野充英会員・斉藤実会員・酒井教吉会員・笹本寛治会員・
佐藤正樹会員・杉浦孝浩会員・高橋映治会員(日台親善会議)

飯塚憲貴会員・入澤昭彦会員・西野充英会員・斉藤実会員・
酒井教吉会員・佐藤正樹会員・杉浦孝浩会員・高橋映治会員・
田村浩康会員(台北仁愛 RC)

今井忠会員・栗山義広会員・斉藤実会員・酒井教吉会員・
笹本寛治会員・杉浦孝浩会員・高橋映治会員・田村浩康会員・
山田晃久会員(2018-2019 年度地区チーム研修セミナー)

3月21日(水)の当クラブ例会は、
祝日(春分の日)の為休会です。

■ 『第 39 回 バギオ訪問交流』

日程 2018年2月9日(金)～2月12日(月)

参加者 栗山会長、本多副会長、高橋幹事、斉藤会員、鈴木会員
酒井会員、入澤会員、杉浦会員、笹本会員、飯塚会員、
佐久間裕章会員、栗山会長ご子息、笹本会員ご令嬢
飯塚会員ご令嬢、飯塚会員ご子息 以上 15名

1日目

7:30 羽田空港 集合。結団式。空路 マニラへ。



13:35 マニラ空港着。市内をバスの車内から観光。マニラホテルへ。



15:30 夕食まで自由行動。成年だから？マッカーサーゆかりの部屋



18:00 来賓招き、懇親会。日本大使館、カルロス寺岡さんも参加。



2日目

7:30 カバルヤン小学校へ向け出発



★バギオ訪問記 後半は、次週に掲載します。



12:00 カバルヤン小学校到着



13:00 カルロス寺岡農場にて昼食



14:00 バギオに向け出発



19:00 バギオの学生を交えての交流夕食会

